

令和7年度 第6回美郷町教育委員会議事録

日 時 令和7年8月26日(火)

13時25分～15時05分

場 所 役場本庁舎3F 会議室

〈出席者〉 阿川教育長、大草委員、梅原委員、岡先委員
教育委員会事務局：旭林教育課長、洲濱指導主事 議事録作成：中村

〈欠席者〉 兒島委員

〈議 題〉 議案第10号 令和6年度美郷町教育委員会事務事業評価について【承認】

教育課長 それでは、ご案内の時間より若干早いですがはじめさせていただきます。本日、兒島教育委員さんについては、お仕事の都合によりご欠席の連絡をいただいております。教育長、よろしくお願いします。

教育長 こんにちは。

出席委員 こんにちは。

教育長 第6回の美郷町教育委員会を開催したいと思います。8月も終わりになりました。季節を感じており、やっぱり鈴虫がすごく鳴いております。それから帰る時に薄暗くなりましたね。地球は動いているなど感じております。

大草委員 日の入りが6時45分ぐらいでしょう。

教育長 これから、秋に向かうのだと実感しておりますが、皆さん感染症とか熱中症とか、まだ気をつけないといけないと思っているところです。それでは、本日の会議録署名委員さんは、梅原委員さんと大草委員さんでお願いします。

両委員 はい。

教育長 会期の方は、今日1日でよろしいでしょうか。

出席委員 はい。

教育長 会議録の承認ですが、いかがでしたでしょうか。

大草委員 特別なかったと思います。

教育長 それでは、ご承認ということで、よろしいでしょうか。

出席委員 はい。

大草委員 ですが、ホームページに出るんですよ。

教育長 出ます。

大草委員 どんな方が読んでいらっしゃるのか、わからないんですけど、例えば『給特法』とかありますよね。理解して読まれるなら良いですけど、私たちは、説明を聞いているから良いのですが、結構、難しい言葉がありますよね。ちょっと考えてみたんです。

教育課長 わかりました。ありがとうございます。

大草委員 注意書きとかね。ちょっと書いた方が良いなと思いました。

教育課長 今、いただきましたご意見に関しては、毎回この議事録の確認をさせていただいて、最終的に署名をしていただいたものを、町のホームページ、教育委員会にあげさせていただいております。実際どういった方々が見ていらっしゃるのかは分かりません。私も直接ご意見を伺うのは、学校の先生方とか公民館の職員さんですとか、そういった関係の方から「会議録のアップが少し遅いよ。」というようなご指摘もいただくことがあります。ホームページで公表している以上、短縮系、我々の中では、それで通じていても、一般の方には伝わりにくい、伝わらないといったご指摘は、まさにそのとおりだと思います。また、会議録をテープ起こしをする際に、そういった教育長さんや皆様方の発言につきましては、可能な限り、正式な名称で会議録は整理をさせていただくようにしたいと思います。ありがとうございます。

教育長 ありがとうございます。それでは、会議録の方は、承認をいただいたということでもよろしいですか。

出席委員 はい。

教育長 ありがとうございます。

4番目、教育長諸報告です。私の方は、はじめにのところで、中小の始業式を中学校は明日、小学校が1日、いよいよ始まります。大きなケガや事故は聞いておりませんので、良いスタートが切れるのではないかなと思います。心配なのは例年のように、登校を渋ったりですね、ちょっと少しコロナの方もどうかなあと思ったりしてますけども、今のところは、順調のようです。2番目、最後の・・・としておりますけども、一番上の邑智郡の教育研究大

会美郷大会10月31日で解散でございます、皆さん資料1、2を付けておりますが、申し込み期限が過ぎておりますけれども、この会議終了後に、スマートフォンでQRコードを読み込んで、4校同時に授業ですので検討して申し込んでください。ちなみに私は、邑智小学校の方へ行こうかなと思っております。続いて、邑智郡地域対抗陸上競技大会、いわゆる邑智郡の陸上大会ですが、川本中学校の競技場のグラウンドの公認の更新の関係で今年度が最後になるということです。つまり、もうグラウンドを公認更新しない。数十万円かかるそうですが、競技人口もどんどん減って、公認の大会もやらないという方向で、今年が最後になるようです。それから、邑智小学校の鼓笛隊も最後になりそうです。まだ、正式な結論は聞いておりませんが、以上が終わりになるものについてです。3つ目に、気になった記事です。皆さんもいろいろとご覧になったかもしれませんが、5点ばかり入れております。教員わいせつに関しては、浜田教育事務所管内でアンケートをするという方向で動いておりまして、11月ぐらいには児童生徒向けのアンケートを実施する予定にしております。4番目の通級指導に20万人超え、これ毎年この通級の話が記事に出ますけれども、本町は小中1つずつ、2つの通級指導教室があるわけで、ちょっと関心が高いです。良いことだと思います。小さい時に、通級によって指導を受けて、中学校で終了するというような流れがあつて、その点、美郷町に通級指導教室が2つあるということは、とてもありがたいことで、効果的に教室が開催されて、担当教員の人材育成も必要で、なかなか忙しいようではございますけれども、そういう現状は、この美郷町でも、同じような状況です。私の方は以上ですが、裏の方に行事予定を載せておりまして、運動会、修学旅行、体育祭と、このような動きになります。皆さんは、10月6日市町村教育委員会連合会（ウェディングパレス出雲）これに、お出かけいただくということで、詳細はまだ来てませんね。それから、島根県同和教育推進協議会浜田ブロック研修会が、みさと館で10月19日日曜日です。5年ぶりの中原芳煙展も、また楽しみというところがございますが、何か皆さんご意見ございますでしょうか。それでは、議事に移ります。議案第10号令和6年美郷町教育委員会事務事業評価について事務局からお願いします。

- 教育課長 議案第10号 令和6年度美郷町教育委員会事務事業評価について（資料により説明）
- 教育長 何かご意見ございますか。この承認は、必要なの。
- 教育課長 はい。承認をいただいて、今度の9月議会、全員協議会で議員の皆様方に報告をさせていただくこととなります。

- 大草委員 課題ありがね。
- 岡先委員 実際に、大人とはしゃべることができるっていうところなんですけど、実際のところ学校とかで、どういう把握ができてるんですか。
- 教育課長 おそらく、この外部評価委員さんのご発言は、学校の中、学校という環境の中での教室や、学校組織の中での子どもたち同士でのコミュニケーションよりも、自宅に帰られて、学校外での子どもたちの関係性を見ている中でコミュニケーションが上手に取れてないっていうご発言に繋がっていると、私は、そう思いながら聞いていました。これが今年度、令和7年度までの計画に基づいた事務事業になりますので、この事業メニューについては、来年度、最後にもう1回事務事業評価として行うこととなります。特に何か、気になられるような項目ですとか、子どもたちや、学校教育、社会教育、それぞれ各分野にわたっていますけれども、気の付かれた点等があれば、お願いします。
- 梅原委員 これ、項目は美郷町だけではなくて、この近辺の川本町とか皆さん同じような内容なんですか。
- 教育課長 美郷町教育委員会としての内容となっています。
- 梅原委員 そうですか、細かいな。
- 大草委員 盛りだくさんすぎて、1個ずつクリアしていかないと。量が多いような気がしますね。課題あり、課題ありで残していくよりかは、ちょっと表現が難しいんですけど。
- 教育課長 そうですね。まず、このABCという3つの評価区分、事業評価ですが、当然、各年度ごとの各事業に対する目標値を設定した、その目標値に対しての当該年度の取り組み実績がどうだったのかという観点で、今までABCの評価をしていましたが、今回、町の総合計画もそうだったんですが、定数評価と言われたですかね、要は、先ほどのように、目標は30回だけど実績は、20回、そしたら、数字だけを見れば、まだまだ、課題ありだよ。けれどもその目標値に対しての実績のやりとり、関係性だけじゃなくて、対前年の実施回数が例えば10回だったとして、前年に比較すると、しっかり上に向けてといますか、実績が積み重なっていているので、そこは一定の評価をするべきではないかということで、ここでいう事業評価ABCの区分というのを少し見直す必要があるんじゃないですかといったようなご意見もいただいています。まずは、その評価云々っていうのも確かに、数字で、はっきりと評価ができるようになっていくということで、過去からこういった、取り扱いに

はしていますけれども、それぞれの教育委員会の各種事業を実施に向けてというところが、まずは大切になってくるのかなと。

大草委員　そうですね。

教育課長　中にはですね、学力テストの生活習慣アンケートですかね。その中で、例えば英語が好きですとか、本をどのくらい読んでますかとか、ああいったような調査項目が、ある年とない年がありまして、正直、実は今年、結構その評価指標に入れてる項目が、アンケートになかったがために、実績がわからないという実績もありました。これは、ちょっといかがなものかと、毎年こういった教育委員会の事務事業の評価項目として、項目があるのは、我々は認識をして各事業を実施しているわけですから、国が実施するアンケートの中に調査項目がなければ、町独自でも中学校3年生さんや6年生さんに少し協力をしてもらうっていうことをして、きちんと実績を出さないといけなかったんですが、ちょっとそういったところが漏れているというのは、事務方としては、来年度以降、しっかりと、こういった項目等も改めて意識をする中での、取り組みが必要なのかなというふうには思っています。

教育長　今の教育基本計画は、今年度、後期5か年で、来年に新たな計画になるんですけども7年の振り返りは、やらなくてはいけない。概ね評価指標でいくわけですけど、ただ、やっぱり何か柔軟性がない評価っていうか、時代にマッチしてない部分もいっぱいあると思うんです。単純にこう、年々増やせばいいという、その成果指標の根拠も曖昧なところがあるので、課題ありだけど、本当は良くやったんじゃないのかという、それが普通じゃないっていう感覚は、やっててあるんですけども、なかなか難しいところで、何か指標を設定して、やっぱり評価しないとですね。

梅原委員　指標を毎年、毎年、上げる必要ないんですよ。同じでもいいんだよね。

教育課長　それがですね、これを策定した時は、やっぱり、その時、その当時は、ですね。数字できちんと評価ができる指標を整えましょう。毎年やる以上は、最終年のあるべき姿に向けて、年々どういった取り組みをすることによって、その目標値までたどり着けるのかというようなことをきちんと事務事業評価といいますか、総合計画もそうなんですけれども、各課で整理をしましょうと言うのが、約5年前ぐらいに作業をしながら、そういった意見を交わしながら、各課でこういったシートをこしらえているというのが実情です。ですから、教育長さんがおっしゃいましたが、町の総合計画で教育委員会の教育振興基本計画、これも新たな計画は大幅に様子が、ガラッと変わってくるのではないかと思います。

教育長 ということで、皆さんに承認いただきまして、議会へこのまま提出してもいいかというところなんです。

大草委員 これが事実だったんでしょうから、仕方ないですね。

教育長 これで、報告をさせていただこうと思います。それでは、6番目、その他報告4点の事務局、説明をお願いします。

教育課長 報告① 令和7年第3回定例会補正予算（案）について
報告② 令和7年第3回定例会一般質問について
報告③ こどもたちの各種全国大会等への出場について

大草委員 若い人の意見ってね、このたび、がらっと変わったし、やっぱり、良い方にね。

梅原委員 考えておられますね。

教育長 次回の会議は、9月24日水曜日、23日が祝日、秋分の日で、よろしいですか。

大草委員 いいですよ。

教育長 それでは、以上で第6回教育委員会の方、終わりたいと思います。ありがとうございました。

出席委員 ありがとうございました。

署名者 委 員 大草 智子

委 員 梅原 富雄

記録者 中村 紀子